



建築用 塗装仕様書 (8)

仕様名称：溶剤ふっ素樹脂塗料 遮熱仕上げ (改修)

適用箇所：金属屋根、鉄部

材 料：ゼッフル塗料 変性エポキシ下塗り 白 (2液溶剤形エポキシ樹脂塗料)
 ゼッフル塗料 上塗り遮熱 (2液溶剤形ふっ素樹脂塗料)

工程	塗料名	希釈率 (%)	塗付量 (kg/m ²)	膜厚 (μm)	塗装間隔 (23°C)	塗装方法
素地調整	ごみ、油、汚れを取り除く。さびの発生箇所は、ペーパー・ワイヤーブラシ等で取り除く。 既存塗膜の脆弱部分は取り除き、活膜部分は目荒らしを行う。					
下塗り	ゼッフル塗料 変性エポキシ 下塗り 白 (主剤 15.3kg : 硬化剤 2.7kg)	0~5 ゼッフル塗料エポキシシナー	0.19~ 0.24	60	16時間以上 7日以内	はけ ローラー スプレー
中塗り	ゼッフル塗料 上塗り遮熱 (ゼッフル塗料 遮熱上塗り HG) (主剤 12.8kg : 硬化剤 3.2kg)	5~10 ゼッフル塗料上塗りシナー	0.12~	25 (HG:30)	16時間以上 7日以内	はけ ローラー
		10~15 ゼッフル塗料上塗りシナー	0.14			スプレー
上塗り	ゼッフル塗料 上塗り遮熱 (ゼッフル塗料 遮熱上塗り HG) (主剤 12.8kg : 硬化剤 3.2kg)	5~10 ゼッフル塗料上塗りシナー	0.12~	25 (HG:30)	-	はけ ローラー
		10~15 ゼッフル塗料上塗りシナー	0.14			スプレー

--注意事項--

- ・温度 5℃以下、湿度 85%以上及び降雨・降雪・強風時は施工を避けて下さい。
- ・施工後すぐに降雨・降雪が予想される場合は施工を中止して下さい。
- ・下地の乾燥を確認してから施工して下さい。
- ・2液形塗料は混合比を守り、電動攪拌機により十分攪拌して下さい。
- ・希釈率、塗付量、塗装間隔は標準の値であり、施工状況により若干の変動があります。

混合比	ゼッフル塗料 変性エポキシ下塗り 白	主剤：硬化剤 85：15
	ゼッフル塗料 上塗り遮熱	主剤：硬化剤 80：20
	ゼッフル塗料 遮熱上塗り HG	主剤：硬化剤 80：20

製品カタログ、MSDSを必ずご覧下さい。